

不適合情報

2022年9月16日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 13件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋換気空調系空冷チラー(F)に潤滑油圧力低の警報が発生し、自動停止したことを確認した。現場を確認したところ、チラーコイル周辺部に潤滑油にじみおよびフロンの漏えい音を確認した。漏えいしていた潤滑油が排水溝に流出していたことから、油吸着マットを敷設し回収および排水溝への油の流入防止処置を実施。フロンの漏えいについて長岡地域振興局に連絡済み。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、油の構外(港湾)への流出がないことを確認済み。	2022/09/09	
2	1号機	コントロール建屋地下2階(管理区域)南東コーナーおよび南側通路の側溝に水溜まり(約80cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。調査の結果、非放射性ストームドレン移送系配管の溶接部にごく小さな孔が発生し、滴下していることを確認した。止水カップリングにて仮復旧済み。当該配管を交換。	2022/09/10	
3	1号機	中央制御室において、荒浜側洗濯設備建屋地下2階の火災監視システム(火災検知器と監視カメラとの連動システム)カメラ(No. B2-4)に、動作不良を確認した。当該カメラを点検・修理。なお、他のカメラは正常で監視に影響なし。	2022/09/10	
4	2号機	計装用圧縮空気系圧縮機(B)に、消音器からの異音発生を確認した。圧縮機の運転を切替(B→A)。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2022/09/12	
5	2号機	中央制御室居住性確認検査の検査前条件を確認する均一化確認試験において、トレーサガスの濃度分布が平均値との差±10%を維持できないことから、居住性確認検査を延期することを確認した。空調機械室の風量バランス調整および中央制御室エリアの貫通部を再確認し、均一化確認試験を再実施。問題ないことを確認できたことから、中央制御室居住性確認検査を実施。	2022/09/13	
6	3号機	サービス建屋地下1階の管理区域で作業するための保護衣・保護具の保管室(管理区域)において、協力企業作業員が点検のため保温材を外した際に空調ダクトに穴(直径1cm程度、2箇所)が開き、その穴から空気が吸引されていることを確認した。養生テープにより応急処置済み。その後、当該ダクトから吸引された空気が非管理区域側へ流れていたことが判明したため、ダクト穴周辺で放射能測定を実施し、汚染がないことを確認済み。当該ダクトを交換。 【2022年9月14日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2022/2022091401p.pdf	2022/09/13	
7	3号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機の運転切替(C→A)時、冷凍機(A)冷媒蒸発圧力指示値が低いことを確認した。調査の結果、圧力指示計の動作不良と推定。当該指示計を点検・校正。	2022/09/13	
8	3号機	取水口除塵装置洗浄水母管接点付圧力計本弁フランジ部に腐食を確認した。当該弁を交換。	2022/05/25	
9	6号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ/制御棒駆動機構取扱装置の使用前動作確認時、主操作盤電源が自動遮断し操作できないことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2022/09/13	
10	6号機	タービン建屋地下2階(管理区域)北東エリアでの配管溶接工事において、作業箇所近傍の火災感知器に誤報防止のためカバーを設置して作業を行った。作業完了後にカバー撤去したところタービン建屋全域の火災警報が発報したことを確認した。現場確認を行い、炎や煙の発生のないことを確認。調査の結果、カバーを取り外す際にダストを吸い込み、感知器が動作したものと推定。カバー取り外し手順を見直し作業員に周知。	2022/09/14	
11	その他	荒浜側焼却設備炉において、炉底蓋シール空気流量低の警報が発生し、炉底蓋シール用コンプレッサー(A)の運転圧力が低下したことを確認した。コンプレッサーの運転を(A・B)の交互運転から、(B)の単独運転に切り替え、空気流量・圧力が規定値に復旧したことを確認済み。当該コンプレッサーを点検・修理。	2022/09/09	
12	その他	荒浜側補助ボイラー給水タンク(A)水位調整弁にシートパスを確認した。当該調整弁を点検・修理。	2022/09/10	
13	その他	荒浜側焼却設備の灰ドラム交換時に、灰ドラム缶キャッピング位置のドラム缶状態を確認したところ、焼却灰がドラム缶の上端を超え、蓋閉めが出来ないことを確認した。調査の結果、移送コンベアが停止した際に焼却灰が落下し、規定量を超えたものと推定。焼却設備の運転を停止。焼却灰を空ドラム缶に移し、蓋閉め済み。焼却灰取り出し手順を見直し、ガイドを改定・周知。	2022/09/12	